

コケのふしぎ

著者: 樋口 正信

最近、お店でもよく目にする「コケ」、園芸にも使われる「コケ」
普段いろいろな所で目にする「コケ」について書かれています。
以外と理解していなかったキノコやシダとの違い。

コケ(ぬめり)が付かないように10円玉を入れて油殺しては
いけない鉱泉などにも生える「コケ」。

光って見える「コケ」、カビゴケのような刺激臭のする「コケ」や
コンクリートになぜ「コケ」は生えるのか。

コケを食べる・コケを楽しむ方法。
などいろいろなことが書いてある。

とてもおもしろい本です。

理科が苦手な人も70分「コケ」にはまります。

